廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	高山市資源リサイクルセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和5年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ（産業廃棄物を一部含む）												
b.数量（t）	R5.4月	R5.5月	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	合計
1号炉	1,021.30	651.34	1,007.21	906.68	959.23	895.18	942.35	920.71	1,006.90	991.89	1,026.13	823.18	11,152.10
2号炉	982.85	712.41	984.28	898.87	883.78	1,020.00	846.50	974.05	787.23	639.00	475.87	902.59	10,107.43
合計	2,004.15	1,363.75	1,991.49	1,805.55	1,843.01	1,915.18	1,788.85	1,894.76	1,794.13	1,630.89	1,502.00	1,725.77	21,259.53

2. 燃焼状況（焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値）

a.燃焼室中の燃焼ガス温度（測定位置：燃焼室出口、管理基準値：800℃以上）													
温度（℃）	R5.4月	R5.5月	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	年平均
1号炉	892	874	902	893	895	887	886	883	880	902	923	893	893
2号炉	917	913	920	922	917	914	911	917	907	930	915	909	916
b.集じん器流入燃焼ガス温度（測定位置：第2次ガス冷却室出口、管理基準値：200℃以下）													
温度（℃）	R5.4月	R5.5月	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	年平均
1号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
2号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
c.排ガス中の一酸化炭素濃度（測定位置：集じん器出口、管理基準値：100ppm以下）													
濃度（ppm）	R5.4月	R5.5月	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	年平均
1号炉	9	18	8	8	5	7	8	7	7	10	8	8	9
2号炉	2	2	1	1	2	2	3	1	4	1	6	3	2

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	R5.4月	R5.5月	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	備考
a.冷却設備	ー	13	ー	3	19	19	17	20	ー	4	ー	12	1号炉
（第1次ガス冷却室）	ー	19	ー	10	22	18	13	ー	5	22	ー	ー	2号炉
b.排ガス処理設備	ー	12	ー	4	19	ー	17	19	ー	4	ー	11	1号炉
（集じん器）	ー	18	ー	9	22	ー	12	ー	5	ー	2	ー	2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
排ガス(1回目)	令和5年7月31日	令和5年9月11日	集合煙突	1ng-TEQ/㎥N	0.041ng-TEQ/㎥N
焼却灰	令和5年7月31日	令和5年9月11日	灰コンベア	3ng-TEQ/g	0.00039ng-TEQ/g
飛灰	令和5年7月31日	令和5年9月11日	飛灰貯留バンカ	(※)	1.6ng-TEQ/g
排ガス(2回目)	令和5年11月10日	令和5年12月14日	集合煙突	1ng-TEQ/㎥N	0.054ng-TEQ/㎥N

(※)飛灰（排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立てしているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果（測定位置：集合煙突）

項目	基準値	測定結果(1回目)	測定結果(2回目)
測定日		令和5年6月13日	令和5年12月14日
結果報告日		令和5年7月4日	令和6年1月10日
ばいじん濃度	0.08g/㎥N以下	0.003g/㎥N未満	0.003g/㎥N未満
硫黄酸化物濃度 [上段：K値] [下段：ppm](※)	17.5以下	0.10	0.04
	1回目：2400ppm 2回目：2600ppm	15ppm	7.4ppm
窒素酸化物濃度	250ppm以下	120ppm	120ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	92ppm	59ppm
全水銀	50μg/㎥N以下	1.0μg/㎥N	9.0μg/㎥N

(※)K値17.5に相当する硫黄酸化物濃度（ppm）を基準値欄に表示しています。
(注)硫黄酸化物濃度(ppm)、窒素酸化物濃度(ppm)、塩化水素濃度(ppm)、全水銀(μg/㎥N)の
数値は、有効数字2桁で表示しています(3桁目は切り捨て)。

廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	高山市久々野クリーンセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和5年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ												
b.数量(t)	R5.4月	R5.5月	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	合計
1号炉	60.74	74.93	65.68	49.15	70.48	57.06	51.87	38.76	51.67	55.57	49.63	48.71	674.25
2号炉	81.27	99.58	69.12	52.81	70.60	60.80	56.78	50.31	61.57	54.17	48.63	47.70	753.34
合計	142.01	174.51	134.80	101.96	141.08	117.86	108.65	89.07	113.24	109.74	98.26	96.41	1,427.59

2. 燃焼状況(焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値)

a.燃焼室中の燃焼ガス温度(測定位置:燃焼室出口、管理基準値:800℃以上)													
温度(℃)	R5.4月	R5.5月	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	年平均
1号炉	904	905	896	903	886	887	897	871	903	896	878	913	895
2号炉	916	917	917	908	895	889	903	900	920	913	899	927	909
b.集じん器流入燃焼ガス温度(測定位置:第2次ガス冷却室出口、管理基準値:200℃以下)													
温度(℃)	R5.4月	R5.5月	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	年平均
1号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
2号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
c.排ガス中の一酸化炭素濃度(測定位置:集じん器出口、管理基準値:100ppm以下)													
濃度(ppm)	R5.4月	R5.5月	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	年平均
1号炉	22	21	21	24	21	21	24	26	21	21	20	22	22
2号炉	24	26	22	23	20	19	23	26	25	21	20	24	23

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	R5.4月	R5.5月	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	備考
a.冷却設備	9	7	4	—	—	11	25	—	18	—	—	—	1号炉
(燃焼室～ガス冷却塔)	9	7	4	—	—	11	25	—	18	—	14	—	2号炉
b.排ガス処理設備	9	7	—	—	—	11	25	—	11	17	—	11	1号炉
(集じん器)	9	7	—	—	—	11	25	—	11	17	—	11	2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
1号炉排ガス	令和5年10月26日	令和5年12月6日	バグフィルター出口	5ng-TEQ/㎥N	0.023ng-TEQ/㎥N
2号炉排ガス	令和5年10月27日	令和5年12月6日	バグフィルター出口	5ng-TEQ/㎥N	0.033ng-TEQ/㎥N
焼却灰	令和5年10月26日	令和5年12月6日	焼却灰採取口	3ng-TEQ/g	0.092ng-TEQ/g
飛灰	令和5年12月12日	令和6年1月11日	飛灰採取口	(※)	2.4ng-TEQ/g

(※)飛灰(排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立てしているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果(測定位置:集じん器出口)

項目	基準値	1号炉測定結果(1回目)	2号炉測定結果(1回目)	1号炉測定結果(2回目)	2号炉測定結果(2回目)
測定日		令和5年6月6日	令和5年6月20日	令和5年12月5日	令和5年12月28日
結果報告日		令和5年7月4日	令和5年7月10日	令和5年12月26日	令和6年1月30日
ばいじん濃度	0.25g/㎥N以下	0.030g/㎥N	0.003g/㎥N未満	0.004g/㎥N未満	0.004g/㎥N未満
硫黄酸化物濃度 [上段:K値] [下段:ppm](※)	17.5以下	0.09	0.11	0.19	0.09
	1回目 1号炉:3400ppm,2号炉:3000ppm 2回目 1号炉:3000ppm,2号炉:3400ppm	18ppm	20ppm	33ppm	18ppm
窒素酸化物濃度	250ppm以下	120ppm	99ppm	130ppm	92ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	31ppm	22ppm	28ppm	42ppm
全水銀	50μg/㎥N以下	1.3μg/㎥N	9.9μg/㎥N	0.38μg/㎥N	11μg/㎥N

(※)K値17.5に相当する硫黄酸化物濃度(ppm)を基準値欄に表示しています。
(注)硫黄酸化物濃度(ppm)、窒素酸化物濃度(ppm)、塩化水素濃度(ppm)、全水銀(μg/㎥N)の
測定値は、有効数字2桁で表示しています(3桁目は切り捨て)。